

えほんとほいく

10



全員に **ポストカードプレゼント!**

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2022年11月30日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方

POINT



ぜひ、こちらから動画をご覧ください。



かみがえる

指導 / 木部 秀子
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわく しぜん クイズ
(1～11 ページ)

ころころ どんぐり みつけた!

絵本を読む前にこんな演出をしてみましょう。

箱にどんぐりを入れて音を聞かせたり…

この中になにが入っているのかな?

ココロ

あ、わかった!

見ないで触ったりして、当てっこをしましょう。

なんだろう?

「どんぐりころころ」や「どんぐりころちゃん」などの歌をうたってもよいでしょう。

♪どんぐり ころころ♪

どんぐりへの関心が高まったら、絵本を開きます。

きょうはどんぐりの話だよ!

これは丸い形だね。

くぬぎのどんぐりかな?

読み終わったら、実際にどんぐりをよく見てみたり…

9月号付録のポケット図鑑(あき・ふゆ)を持って、外で秋を探したりしてみましょう。

この木、こなたかも。

松ぼっくりにもいろいろ種類があるんだね。

どんぐりいっぱいみつけ!

拾った物で工作をして、さらに自然遊びに親しめるとよいですね。

〈どんぐりおとし〉

牛乳パックを縦半分に切ってつなげる。

半分にしたペットボトル

巧技台などに貼る。

ゼリー容器など

おはなし かずあそび
(16～26 ページ)

ももたろう おにがしまへいく

読む
まえに

工夫しながらお話を楽しみましょう。

さまざまな数のテーマを楽しめるお話です。すぐに理解して始める子と、じっくり考えてから楽しむ子がいると思います。みんなで楽しめるように少し工夫してみましょう。

読む
ときに

数遊びを楽しみながら会話を工夫しましょう。

本当にあと3つかな? 3つ作ってみよう…

5つになった!

やっぱりきじはあと3つだね。

2人1組で、お互いに話し合っ進めるようにしてもよいですね。保育者も子どもたちの会話から問いかけがしやすいと思います。

最初のももたろうたちがきびだんごを作る場面では、黒板のマグネットなどを使って、答えた数を足して5つになったことが見て確かめられるようにするとわかりやすいでしょう。鬼の赤ちゃんの順番を答える場面では、他の赤ちゃんは何番目が答えてみたり、真ん中は左右からの順番が同じになることに触れたりしてもよいですね。最後のシールのページでは、お互いにどのように食べ物を配ったのかを見せ合っ、会話を楽しくてもよいでしょう。

読んだ
あとに

ゲームでさらに数遊びをしてみましょう。

4人組を作るよ。

4回!

3

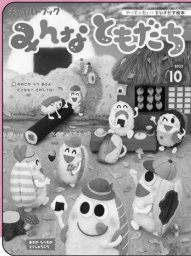
今まで取り上げた数のテーマが身につくような遊びをしてみるのもよいでしょう。例えば、おに役が手を叩いた回数を聞いて、その人数で友達とグループを作る遊び(対応)や、じゃんけんをして負けた子が勝った子の仲間になっていくゲームで、5人チームを早く作れるか競争したり(5の合成)、最後に残った2つのチームがどちらの人数が多いかをくらべたり(多少)などの遊びをして、楽しみながら数に親しめるとよいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「かみがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



食べたいな！しりたいな！食育
(13～18 ページ)

おいしいよ すし！

<p>読む前に問いかけてみましょう。</p> <p>みんなはお寿司好き？</p> <p>大好き！</p>	<p>表紙を見せて気分を盛り上げます。</p> <p>これはなんのお寿司かな？</p> <p>えびだよ！</p> <p>あなごもあるね！</p>
<p>読みながらお寿司のエピソードを引き出しましょう。</p> <p>お寿司屋さんに行ったことはあるかな？</p> <p>おばあちゃんたちに行ったよ！</p> <p>サーモンを食べたよ。</p>	<p>絵本に出ていないお寿司は調べてみてよいですね。</p> <p>ほたてはどんな姿してるかな？</p> <p>貝だよね？</p> <p>図鑑で見よう。</p>
<p>読み終わったら製作に広げてもよいでしょう。</p> <p>お寿司を作ってみよう！</p>	<p>できたらお寿司屋さんごっこをすると楽しいですね。</p> <p>いらっしゃい！</p> <p>まぐろがおいしいよ！</p> <p>まぐろをくださいな。</p>

※綿で寿司飯、色画用紙でねたやのりなどを作ってみましょう。

お寿司は、子どもたちにも人気がありますね。「好きなお寿司はなに？」と問いかけると、いろいろな答えが出ると思います。魚以外にもいろいろな、ねたについて声があがるかもしれません。自由な発想で製作に生かしたり、遊びに発展させたりしても楽しいですね。

みんなでよう
(19～30 ページ)

ほってくださいあい！

読む
まえに

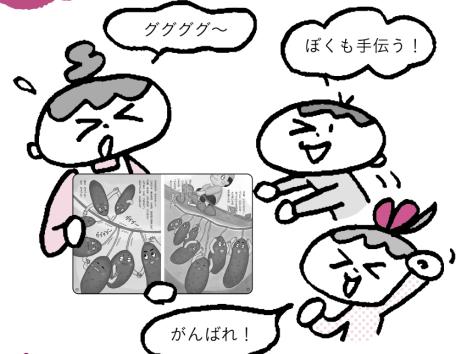
さつまいもについて話題を広げましょう。



「さつまいもで好きな料理はある？」と問いかけてみましょう。声があがらないときは「先生は、焼きもちが好きだな」「スイートポテト食べたことある？」「大学もって知っている？」などと投げかけてもよいですね。話題を広げたら「きょうはおいも掘りのお話だよ」とつなげましょう。

読む
ときに

いも掘りに興味がわくような声かけを。



「さつまいもは土の上と下、どっちにできると思う？」と聞きながら19ページを開いてみましょう。また、いもたち家族の一人ひとりの表情に注目して楽しみながら読み進めていくとよいですね。掘り起こす場面では力を込めて読むと臨場感が得ます。

読んだ
あとに

いも掘りや製作につなげましょう！



いも掘りができる場合は「いもたを探しに行こう」と声をかけるといも掘りがいっそう楽しくなりますね。お話の世界と結びつけて「いっこいしょ！」とかけ声を決めておくのもよいでしょう。いも掘りができない場合は、新聞紙などでさつまいもを作って、いも掘りごっこをするのも楽しいですよ。



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

せいかつ
(25~30 ページ)

しんごうが かわるときは…



■ 散歩の前や帰りの会など、戸外に出る前に読むと印象に残り、交通安全のルールを守る意識が高まりますね。

しぜん・おいしい もの あつまれ！ さつまいもの ひみつクイズ

読む
まえに

期待をもって絵本に参加できるようにしましょう。



表紙を隠すようにして持ち、「いい香りがするよ」などと、表紙の香りを嗅ぐまねをしてみましょう。子どもたちがおいしい物を想像し、期待をもって絵本に参加できるように演出しましょう。

読む
ときに

さつまいもの根がどのように育つのか予想しましょう。

4~9ページのしかけページを読むときは、細くて赤い根っこからどのようにさつまいもに成長していくのか、子どもたちの予想を取り入れながら読むと、より関心が高まります。そのあとに2~3ページを見直して、立派に育ったさつまいもをどの料理で食べたいか聞いたり、食べるまねっこをしたりすると、食べてみたいという気持ちがさらに膨らみますね。

読んだ
あとに

シール遊びにつなげましょう。



「今度はおいしいさつまいもが乗り物に変身するよ！」と話をしてからシールコーナーにつなげましょう。おいもカーの大きさや形の違いに気づけるような言葉かけをするのもよいですね。ねずみに「どっちに乗りたい？」と声をかけながらシールを貼ると、より楽しくなりそうですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。 [チャイルド本社](#) [検索](#)

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック

指導 / 瀬川未佳
〔「はいくえほん」研究会〕

シールであそぼう
(6~7ページ)

ころころ シュー!



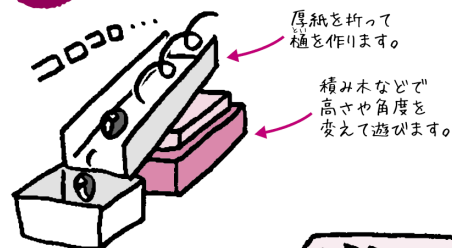
● 本物のどんぐりを導入に使用して興味をもたせてから、シールを配りましょう。
2~5ページの「どんぐりころころ」の歌を楽しんでからシール遊びをしてもよいですね。

シールであそぼう
(6~7ページ)

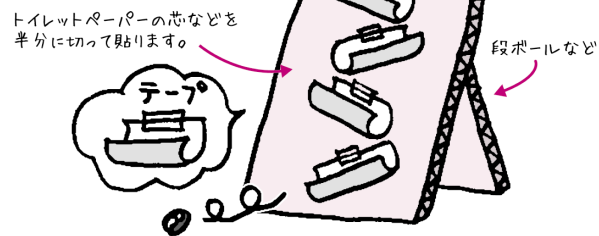
ころころ シュー!

読んだ
あとに

実際にどんぐりを転がして遊びましょう。



どんぐりを転がして遊べる簡単なしかけを作ってみましょう。角度を変えたり、障害物を付けたりすると、転がり方が変わって、楽しめます。「どの高さから転がすか」「どんな風に置いてから転がすか」「障害物を置いてみたらどうなるか」など、子どもたちなりに試行錯誤しながら、遊びに挑戦する意欲をもてるとよいですね。



かんきょう
(18~20ページ)

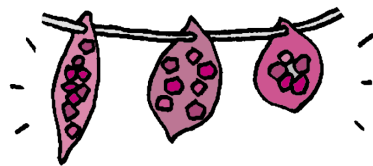
さつまいも ほったよ

読んだ
あとに

ちぎり絵をしてみましょう。



さつまいもの形に切った薄紫色の紙を用意します(太い、丸い、細長い、の3種類)。そこに、赤や紫、えんじ色などの色紙をちぎって貼り、自分の好きなさつまいもを作ってみましょう。まだ細かくちぎるのが難しい場合は、保育者がちぎっておいたものを準備しましょう。できあがったいもを緑のスランテープなどでつなげて飾っても楽しいですね。



▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『りんご りんご おおきなあれ』

指導／瀬川未佳
（「ほいくえほん」研究会）

保育で絵本を楽しむコツ

秋の果物の王様、りんごの成長過程をゆっくり観察することができる一冊です。読んだあとは、丸のままのりんごに触れてみて、その大きさや重さを感じたり、手触りや香りを確かめたりしてみましょう。他の果物とくらべてみると、りんごの特徴をつかむことができます。

りんごはどれだ？

色の違う箱を3つほど用意します。その中に、りんご、なし、みかんを入れて、そこに布を被せるなどして、中が見えないようにしておきましょう。

「この中にりんごが入っているよ。どれがりんごか当ててみてね。」と声をかけてみましょう。そして、まずは箱ごと持ち上げて重さを確認してもらいましょう。それから、手を入れて、形を確かめてみましょう。手触りはどうか聞いてみましょう。そうして香りを確かめます。それぞれの箱ごとに感じたことを、ホワイトボードに書いていって、「どれだと思う？」と手をあげてもらってから、答えを見せましょう。



見て、くらべて、食べてみよう

答えの果物を並べたら、今度は虫めがねを使って、似ているところ、違うところを探してみましょう。本の20～21ページで紹介した花の咲いていた跡も、確かめるとよいでしょう。

十分観察したら、「切ってみたら、どうなるだろう？ 似ていると思う？ 違うと思う？」と、声をかけて切ってみましょう。

縦に切ったものと横に切ったものと両方見せて、切る向きによって形が変わって見えることも観察してみるとよいですね。最後はおいしくいただきます。



11月号の
お知らせ

『のってみよう でんしゃ』電車に乗って出かけてみましょう。電車に乗るために必要なことや、たくさん人を使われる秘密、運転士さんや車掌さん、駅員さんのお仕事もわかります。

作者インタビュー



安田 守先生

サンチャイルド・ビッグサイエンス10月号
『りんごりんご おおきなあれ』
写真／安田 守



りんごの成長をていねいに紹介した本になりました。同じ実を追う定点撮影は難しいそうですね。

最初に撮影すると決めた芽が、形のいいりんごになるかどうか、撮影してみないとわからないんですよね。芽や花が春先の霜にやられたり、若い実が強い風で落ちてしまったりすることもある。特にこの農家さんは低農薬栽培をしていたから、害虫に食べられたり病気にかかったりすることもある。そもそもりんごは、もとは冷たく乾燥した土地に生える植物です。だから、温暖で湿潤な日本で栽培をコントロールすること自体が、大変で手間のかかることなんです。4月～10月後半まで約7か月間追っていて、撮影対象がどんどん減って行って、だんだん悲しくなったりもしました。

何個の芽を撮影して、いくつ実になりましたか？

じつは最初にチャレンジした年は、5～6か所を撮影したのですが、全てうまくいかなかったんです。それで、今度は15～16か所ぐらいを追って、最終的によりりんごが実ったのは、2つだけでした。

たった2つですか？ その2つにたどりつくまでに、どれぐらいの頻度で通われたのでしょうか？

7か月間、最低でも1週間に一度は行きました。花の咲くときには、毎日行きました。

そのご努力があって、りんごの生き生きとした息吹を感じさせる写真が生まれ出したんですね。



香を迎えて、
りんごの芽が
生き生きと目覚めて
いく様子。

P.7

取材を通じて印象に残ったことはありますか？

ほくたちの手元に、ぽっとあるりんごだけれど、その背景にとてつもない時間の流れがあるってこ

とに気づいたことですね。栽培だけでなく、農家が出荷してから店に並ぶまでも取材したけれど、その流通にかかる時間もある。果樹試験場では毎年新しい品種を生み出していて、それだって未だに、違う品種を掛け合わせて、何年もかけて育てて、食べてみるまでどうなるかわからない。さらに原種からたどってみても、そこには長い長い歴史があることに気づくんですよ。

お話にはっとさせられました。りんごを食べるときの気持ちがぐっと変わってしまいますね。

スーパーで売っているりんごしか見ていないと、わからないことですね。

対象とじっくりと向き合って取材しているからこそ、深く心に残る作品が生まれるのですね。写真を通じて、伝えたいのはどんなことですか？

今は、どんどん生き物や食べ物の世界が見えにくい、わかりにくい世界になっていますよね。だから、誰かがちゃんと見て、こういうことなんだと伝えることが必要かと。生き物や自然は、人間の思い通りに作られたものではありません。だけどその生き物たちの、ある瞬間がほくたちに美しさやおもしろさを感じさせ、感動させる。

長い歴史の中で生まれた生物だけがもつ力があるんです。それをちゃんと見て、伝えたいと思っています。

りんごにもっと
詳しく知りたい人は…

『りんごって、どんなもの？』
(岩崎書店刊)
安田守 写真・文



安田 守 (やすだ・まもる)

生きもの写真家。私立中・高校で理科教員を勤めた後、写真家に。信州伊那谷（長野県南部）を拠点として、身近な昆虫をはじめとする生きもの、生きものがある自然を撮影し、一般書や図鑑、児童書をつくっている。著書に『ぜんぶわかる！ ジャガイモ』（ポプラ社）『イモムシハンドブック』（文一総合出版）『虫のぬけがら図鑑』（ベレ出版）がある。

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



チャイルドブックアップル

われら にんじゃ よくばり いもだいかなの まき

作・絵／庄司三智子

ごっこ遊びが大好きでなににでも変身して遊ぶ子どもたちです。忍者は子どもたちに大人気ですから、喜んで見てくれるでしょう。正義の味方でもある忍者の気持ちが伝わるように、せりふに気持ちを込めて読みましょう。

表紙からお話が始まっています。メリハリをつけて読み、お話の世界に誘いましょう。さくらは、鳩のぼぼまるといっしょにいもを取り戻しに行ったけれど…。そんな始まりです。さくらの手紙を指でなぞりながらゆっくり読みましょう。さくらを助けに向かった忍者たちの活躍が見ものです。忍者たちのかっこいい姿に胸が弾むことでしょう。躍動するようにテンポよく読み進めましょう。楽しいしかけ場面をゆっくり見せて、盛り上げま

しょう。

読み終わったら、もう一度忍者の活躍ぶりを振り返ってみましょう。そのあとは忍者になりきって遊んでみてもよいですね。



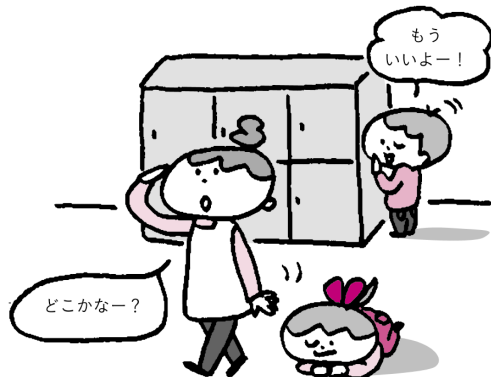
もこちゃんチャイルド

くいしんぼ かくれんぼ 作／かろくこうぼう

かくれんぼも動物も大好きな子どもたちが喜びそうなお話です。かくれんぼの楽しさが伝わるよう、「みつけた」の言葉を元気に読みましょう。

秋の森でくまさんがおになり、仲よしの動物たちとかくれんぼを始めます。動物を1人ずつ指さして、子どもたちといっしょに名前を確認しておきましょう。いよいよかくれんぼの始まりですが、くまさんが見つけたのは…。おもしろい展開です。子どもたちが絵探しを楽しめるようにゆっくり見せて、読み進めましょう。12～13ページでは、うさぎさん以外にも森に隠れている動物をみんなで探してみましょう。はちさんの登場にはハラハラしますが、最後には、なかなか見つからなかったうさぎさんも見つかってうれしい展開

です。メリハリをつけて読んでみてください。読み終わったら、かくれんぼをして遊びましょう。



おはなしチャイルド

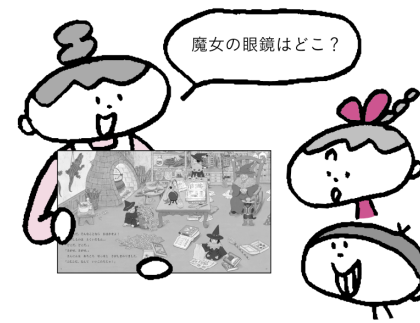
わんぱくだんの まじよの やかた

作／ゆきのゆみこ・上野与志 絵／末崎茂樹

夢か本当か混んとしたファンタジーに、夢中になる子どもたち。絵が物語のおもしろさを増幅させてくれます。絵をたっぷり見せながら読みましょう。

魔法使いの仮装をした、けん・ひろし・くみが、古い大きな家に入っていくと…。メリハリをつけて読み、絵をじっくり見るように促しましょう。3人が家の中に入るとドアが閉まり、猫が登場します。子どもたちは表紙にいた猫をみつけて、興味津々になることでしょう。魔法に会うまでも、謎かけや冒険が絵に描き込まれているので、絵のなかの発見を楽しみながら読み進めましょう。特に魔法の眼鏡は、探し当てるまで時間がかかるかもしれませんので、ゆっくり見せてあげましょう。

読み終わったら、子どもたちともう一度絵を見ながら振り返ると、新たな発見もあっておもしろいかもしれませんね。





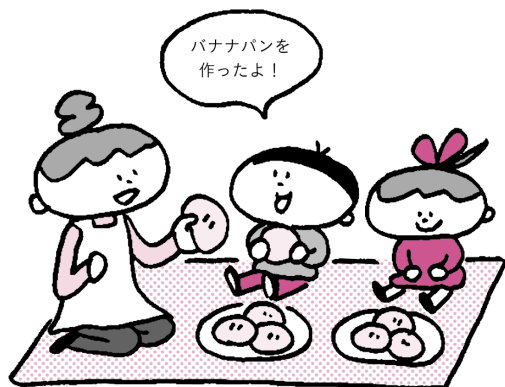
おはなしチャイルドリクエストシリーズ

おさるの もこもこやま ピクニック

作・絵/たちばなさきこ

好奇心旺盛で冒険好きの子どもたちが夢中になりそうなお話です。躍動感のある絵も魅力です。5匹の猿の兄妹の紹介をよく見せて、それぞれの名前を確認してから読み始めましょう。

最初は兄妹の家からピクニックの準備へと続く場面です。絵からの情報が満載です。ゆっくり見せてからページをめくりましょう。もこもこやまへピクニックに出かけた兄妹は、もこどりの家に向かうことになり、困難な山登りを歌や踊りで乗り越えていきます。歌はリズムをつけて、明るく弾んで読みましょう。もこどりの家から兄妹の家に帰る場面のしかけは秀逸です。みんなによく見えるように開き、ゆっくり楽しみましょう。



読み終わったら、ピクニックごっこをして遊んでもよいですね。



チャイルドブックアップル 傑作選

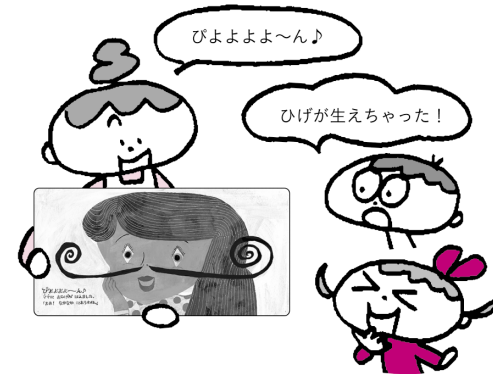
ひげらっぱ

作・絵/ザ・キャビンカンパニー

ありっこないけどおもしろい、そんなナンセンスなお話を喜び始めた子どもたちが身を乗り出して見ることでしょ。らっぱの音で、なににでもひげが生えるのがおもしろいです。子どもたちにもぶーたくんといっしょにらっぱを吹いてみるように促しましょう。

表紙から興味を引かれるお話です。どんな音が出るのか、子どもたちと想像を膨らませてから読み始めましょう。ぶーたくんはひげらっぱをお母さんに吹いてみせます。ページをめくるとあら不思議、お母さんの顔にひげが…。ゆっくり絵を見せて、みんなでおもしろがりましょう。次は…と期待をもたせてめくり、ぶーたくんの「せーの!」に合わせて、子どもたちにもいっしょにらっぱを

吹いてもらいながら読み進めると楽しいでしょう。読み終わったら、らっぱを吹くまねをしたり、ひげをつけたりして遊んでもよいですね。



はじめましてのえほん

カレーライスのおた

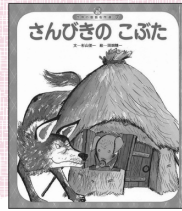
詞/ともろぎゆきお
構成・絵/いけずみひろこ

カレーと聞いただけで大喜ぶ子どもたち。子どもたちに人気のカレーができるまでを楽しめるお話です。歌の絵本ですから、あらかじめ裏表紙の譜面で練習し、リズムに乗って明るく、軽快にうたいながら読み進めましょう。

最初は、カレー作りの準備をする猫の親子の登場です。次ページからは、いよいよカレー作りです。子どもたちの視線が、一つひとつの野菜に集中するように、野菜の名前にアクセントをつけてゆっくりうたっていきましょう。そのあと、カレーができあがっていくプロセスを絵で楽しめるように、ゆっくり読みましょう。

読み終わったら、絵本のなかのカレーを食べるまねっこをして遊びましょう。絵を見ながら、み

んなでうたって終わってもよいですね。



世界の昔話名作選

さんびきのこぶた

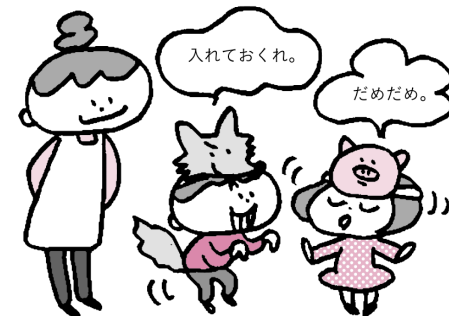
文/杉山徑一
絵/田畑精一

残酷な昔話は世界各地に多々あります。大人はそのようなお話と子どもを会わせるのに躊躇しがちですが、子どもたちは絵本のなかのこととして割り切って楽しんでいるようです。メリハリをつけて読み、ハラハラドキドキの世界に誘っていきましょう。

始まりの文は子どもたち一人ひとりに視線を合わせながら読み、物語に誘いましょう。三者三様の家づくりはそれぞれのこぶたの個性があってもおもしろいです。最初のこぶたはちょっと頼りなさに、次のこぶたはちょっと強気に、最後のこぶたは元気な雰囲気でおもしろく読み、メリハリをつけましょう。オオカミとのやりとりも、初めの二匹は緊迫感を強調し、三匹目は、賢さを意識してユーモア

を込めましょう。

読み終わったら、おもしろかったところを話し合い、そのあとは、役割を決めて劇遊びをして楽しんでよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、秋の自然に触れるきっかけにする。
 - ・保育絵本を読み、平仮名、片仮名に興味をもつ。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 人環言表 ②⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋によく見られるどんぐりについて知ることで、植物の成長や自然遊びへの興味を深める。 ● 園外保育でどんぐり拾いを経験し、実物を見て種類や形状などを確かめる。
身の回りのなぜなぜ 健環言表 ①③⑤⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 水飲み場の高さが違う理由を考えることをきっかけに、ユニバーサルデザインへの興味を深める。 ● 身の回りでユニバーサルデザインになっていない場所をどうすると使いやすくなるか、理由も含めてクラスでアイデアを出し合う。機会があれば市区町村に子どもの意見として出す経験をする。
お話数遊び環言 ②⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を楽しみながら、9月号までの数遊びのテーマについて確認する。 ● はじめは自分で挑戦し、わからない部分はどこがわからないかを言葉で保育者に伝え、ヒントをもらいながら取り組み、達成感を味わう。
小学校へつながる気持ち 人環言表 ③⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を通して、困難な状況になったときに人に話して助けてもらう大切さに気づく。 ● 自分が園生活で困ったとき友達になにをしてほしいと思ったかを出し合い、その思いを発信したときとしなかったときを比較することで、友達の存在のうれしさに気づき、今後の実践につなげる。
言葉 人環言表 ②⑥⑧⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● レストランのメニューの名前を探す遊びを通して、平仮名と片仮名への意識を高める。 ● 片仮名表などを身近に貼ることで片仮名に興味をもち、自分の名前などを片仮名で表現して楽しむ。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

- 週案例**
- ・保育絵本を読み、米のできるまでを知ったり、すしねたの元の魚の姿を知ったりすることで食べ物への感謝の気持ちを育む。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 健人環 ①③⑤⑦	<ul style="list-style-type: none"> ● 米ができる過程を知ることで、生産者や食べ物への感謝の気持ちを育む。 ● 園や家庭で米を使った調理体験をすることで、作る楽しさや食べてもらう感動を経験し、残さず食べる習慣につなげる。
食育 健環言 ①⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 寿司ねたがどんな魚介からできているかを知ることによって、食への興味を深める。 ● 野菜や肉にも話題を広げ、自分たちが食べているものの元の姿を知ろうとする気持ちを育む。
お話 健人環言表 ①③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● いも掘りの前後に読むことで、自分たちが掘りたいもをお話の登場キャラクターに重ね合わせて想像を広げる。また、感じたことを言葉にすることで友達と思いを共有する。 ● 保育者の援助を受けながら、いもを題材にした製作やお話を友達といっしょに作ることで、想像力を育み、協力する喜びや達成感を得る。
シール 人環言表 ③⑥⑦⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● くだもの屋さんになった気分、シールのトラックを道に走らせたり、お客さんにくだものを配ったりして楽しむ。 ● シールを貼り終えた本を友達と見せ合い、どうしてその動物にそのくだものを配ったのかを話すことで、それぞれの思いがあるおもしろさを味わい、認め合う。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、さつまいもに興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用し、交通ルールを確認する。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然・食育 健康言葉 ①⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● さつまいもが畑で育つ様子を知り、秋に収穫する野菜への興味・関心を引き出す。 ● 根菜には他にどんなものがあるのか図鑑や畑などで見て調べる。
シール 人言表 ②③⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 車のパーツを貼り、完成した喜びを味わう。 ● 自分たちでイメージしたおもいもカーを、廃材を使って共同製作することで、一人ではできない作品ができた達成感を得るとともに、友達の存在に喜びを感じる。
お話 人環言 ②⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 主人公の気持ちになって、迷路や探し絵などに挑戦し、目的を達成する喜びを味わう。 ● ページごとにパズルの条件を確認しながら自分で進み、困ったときは聞くことの大切さを経験できる環境を作る。
生活 健康言葉 ①②④⑤⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育者といっしょに交通安全の約束を再確認し、ルールを守る意識をもつ。 ● 絵本で学んだことを園外保育などで実践して交通ルールの必要性を感じ、守る意識を高める。



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を読み、どんぐりやさつまいもに興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用して、感謝を伝える言葉の大切さを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
歌 人環言表 ③⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● どんぐりのぼうやの、うれしい気持ちを感じながら、しかけの変化を楽しむ。 ● 歌詞の「はまって」などの幼児にわかりにくい歌詞を保育者が補足し、歌の情景を理解できるように援助する。 ● 友達や保育者といっしょにうたったり、リズムに合わせて踊ったりする楽しさを共有する。
シール 人環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● うたのえほんコーナーから続けて遊ぶことで、どんぐりが転がるイメージをもって貼る。 ● 自分たちも転がる経験を重ね、どんぐりの気持ちを共有する。
お話 人環言 ③⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋の季節感を味わいながら、登場するくまや他の動物の気持ちになってお話を楽しむ。 ● 昼食時に「カリカリ」「ゴックン」などの食感や音を感じられるよう促し、食事の楽しさを引き出す。
環境 健康言葉表 ①⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 秋の代表的な味覚、さつまいもに興味をもつとともに、いも掘りをしている気分を味わう。 ● さつまいもの実物に触れたり、製作の素材に取り入れたり、味わったりすることで五感に響かせて身近なものにする。
生活 人環言表 ①③④⑤⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉で伝えることの大切さを感じ、実践してみたいという気持ちを育む。 ● 保育のなかで「ありがとう」と言ってもらえた喜びを感じる場面を保育者は逃さず、喜びを共有する。

5領域

健康 人間関係
環境 言葉 表現

10の姿

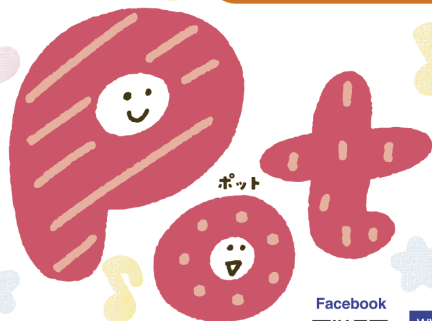
① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2022

10月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



読みやすさ
わかりやすさ
No.1

毎日の保育を
もっと Happy に！



Facebook

www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennyubu

Twitter



Pot 公式 Facebook Twitter をチェック!

大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ!

26×21cm 92ページ
定価1,100円(本体1,000円+税10%)

大特集 アイデア広がる
身近な廃材研究

とじこみBOOK
「Pot 指導計画」
(11月の計画のヒント)



ワンテーママ
たっぷり!
じっくり!

サクッと
読めて
お役立ち!



行事特集
プチ特集
ジェンダー平等保育



ハロウィン製作

保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実!



いっしょに読むの、
うれしいの。

